

iWakka Forum 2026

<https://iwakka.jp/>



日 時 2026年9月6日（日） 10:00～16:00

会 場 名古屋工業大学 4号館1階 ホームメイト Hall

開催方法 対面のみ

参加費 一般： 3,000円（早期割引） / 4,000円（通常）

学生： 1,000円（早期割引なし）

※早期割引期間の詳細は、HPをご確認ください。

※お支払方法は銀行振り込みのみ。抄録代を含む(学生を除く)

懇親会 17:00～ 開催予定

大会長 森田 良文（名古屋工業大学）

参加対象

PT、OT、医師、研究者
企業・自治体関係者
地域関係者 など

**みんなの力を合わせて、
iWakkaを社会に届けよう**

iWakkaを中心に、研究・臨床・
工学・産業・地域をつなぎ、社会
実装へ向けた具体的な連携とアク
ションを生み出す場へ。



10:00-10:05

開会挨拶

10:05-10:25

特別講演

講師 森田 良文 氏 (名古屋工業大学) / 座長 金野 達也 氏 (東京都立大学)

題目 「なぜ今、“力を調整する能力”なのか — iWakkaに込められた想いと社会実装への挑戦 —」

10:25-11:10

基調講演① (教育講演)

講師 宮口 英樹 氏 (高知健康科学大学) / 座長 戸崎 和也 氏 (偕行会リハビリテーション病院)

題目 「“力を出す”から“力を調整する”へ — 身体と感覚・運動・認知による把持調整能力の統合的理解 —」

11:20-12:20

一般講演① (現状理解・エビデンス・理論)

座長 森田 良文 氏 (名古屋工業大学)

小森 健司 氏 (SATORI)

「なぜiWakkaは生まれたか？」— セラピスト側の物語 — (仮題目)

金野 達也 氏 (東京都立大学)

「iWakkaを用いた把持力調整能力評価の臨床的有用性と研究展開」

戸崎 和也 氏 (偕行会リハビリテーション病院)

「“力を調整する能力”は何を反映しているのか？」

森永 雄 氏 (仙台青葉学院大学)

「PTは“手”から何を見ているのか？ iWakka課題がもたらす立位姿勢制御の変化」

山際 英男 氏 (東京都立東部療育センター)

「把持調整能力評価は小児発達支援に何をもたらすのか？」

鈴木 祥夫 氏 (札幌溪仁会リハビリテーション病院)

「iWakkaは本当に臨床現場で使えるのか？」



iWakka Overview Video

12:20-13:20

ランチタイム

ポスター発表

iWakka体験会

企業展示

13:20-14:05

基調講演② (展開講演)

講師 網本 和 氏 (仙台青葉学院大学) / 座長 森永 雄 氏 (仙台青葉学院大学)

題目 「iWakkaを用いた認知—手指運動制御課題による二重課題干渉評価とその展望」

14:05-14:45

一般講演② (応用・実装・未来)

座長 森田 良文 氏 (名古屋工業大学)

戸崎 和也 氏 (偕行会リハビリテーション病院)

「地域実践から見た“導入される技術”の条件」

前田 一之助 氏 (住友理工株式会社)

「なぜ新しい機器は現場に広がらないのか？ — 医療機器の社会実装から見てきた普及の条件 —」

打田 正樹 氏 (鈴鹿工業高等専門学校)

「iWakkaはどこまで進化したのか？ — 最新 iWakka-IMU・iWakka-Mini・iWakka-Vibe の開発 —」

森田 良文 氏 (名古屋工業大学)

「iWakkaの次のステップをどう作るか？」



iWakka Healthcare System 2021

15:00-15:40

シンポジウム

テーマ 「iWakkaを社会に広めるには何が必要か？」

シンポジスト 網本 和 氏 / 宮口 英樹 氏 / 森田 良文 氏 / 戸崎 和也 氏 / 前田 一之助 氏

モデレータ 小森 健司 氏

15:40-16:00

クロージング

主催事務局：iWakka Forum 2026 実行委員会 (名古屋工業大学 森田研究室)

運営事務局：一般社団法人日本臨床リハビリテーション教育研究センター (JCREARC) 内

E-mail：iwakka.forum@gmail.com

主催：iWakka Forum 2026 実行委員会 / 協賛：公益財団法人 科学技術交流財団